

## 平成 27 年度 指定管理者年度総合評価表

(平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月実施分)

作成日	平成 28 年 6 月 8 日
-----	-----------------

### ■指定管理者概要

施設名	八戸市立南郷図書館・八戸市図書情報センター	
所在地	八戸市立南郷図書館：八戸市南郷大字市野沢字市野沢 39 番地 1 八戸市図書情報センター：八戸市大字尻内町字館田 1 番地 1	
施設概要	図書館法（昭和 25 年法律第 118 号）の趣旨に基づき、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的として設置した図書館の分館である。	
指定管理者	名称	株式会社 図書館流通センター
	代表者	代表取締役 石井 昭
	所在地	東京都文京区大塚三丁目 1 番 1 号
指定期間	平成 27 年 4 月 1 日～平成 32 年 3 月 31 日	
指定管理者の業務	図書館資料の整理及び保存に関する業務 指定管理図書館の利用に関する業務 指定管理図書館の施設、設備等の維持管理に関する業務 その他教育委員会が必要と認める業務	
市所管課 (問合せ先)	教育委員会 図書館 業務グループ	
	電話	0178-22-0266 (直通)
	E-mail	tosho@city.hachinohe.aomori.jp

### ■指定管理者による自己評価

評価	<p>利用状況の統計は、入館者数・貸出者数ともに前年と大きく変わってはいませんが資料種別では、南郷図書館では雑誌、情報センターでは児童書の貸出冊数の伸びが見られました。</p> <p>2 館とも、定番のイベントや企画展示、学校連携を継続して行ってまいりました。回数を重ねるたびに改善をするなど質の向上につながり、次回に向けてスタッフの意欲も増してきております。平成 27 年度、南郷図書館では地域資料の収集・登録や、地域の他の施設や団体との連携や協力により充実した企画に力を入れてまいりました。情報センターでは読書活動の促進のため「読書ビンゴ」という新しい子ども向けイベントを企画いたしました。</p>
今後の目標	<p>図書館の基本業務に忠実に、また利用者のニーズの把握に努めてまいります。利用者へのサービス向上をめざし、それぞれが担当業務について創意工夫し、スタッフの専門性を活かし相互に研修を行うなど、自己研鑽に励んでまいります。</p>

### ■市（所管課）の総合評価

評価	<p>施設の管理状況について、施設維持や備品管理も適切に行われており、経理状況も良好であった。協働のまちづくりへの協力についても、南郷観光協会主催の各種事業へ積極的に参加するなどの姿勢が見られた。</p> <p>施設の運営状況について、子ども読み聞かせボランティア（サークルぷちベリー）によるチャリティーイベントへの参加や、JICA 関連の展示協力、新規イベント企画など、独自のユニークな試みとして高く評価できる。また、近隣の学校等へ出向き、本の紹介や学校図書館運営のアドバイスを行うなど、支援活動も活発に行われている。</p> <p>総じて、指定管理者は当該施設を適正に管理していると評価する。</p>
----	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

指摘事項	特になし。
------	-------

[評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能]

## ■管理運営状況に係る個別評価

## 1 管理状況

指標	評価	評価に対する説明
開館時間、休館日の運用	◎	八戸市図書館条例施行規則を遵守した運用を行っていた。 規則で規程されている図書整理期間（年1回15日以内の休館）は、各館とも3日間であった。
法令の遵守	○	業務基準書に示した関係法令等は遵守されていた。
適正な人員配置	◎	業務基準書に示した人員配置をしていた。また、基準書では各館2名以上としている司書資格について、各館3名以上を配置していた。
従事者の労働環境確保	○	労働関係法令は遵守されており、労働環境は確保されていた。
協働のまちづくりへの協力 ※募集時に提案していた場合（選定時加点）	◎	近隣学校へ出張講座や、地元、南郷観光協会と協力し、南郷産業文化まつりでの「本と雑誌のリサイクルフェア」の実施やチャリティーイベントへの参加など、積極的に行っていた。
従事者の教育・研修	◎	図書館運営に必要な研修に参加させ、適切な指導、教育を行っていた。 加えて、指定管理者独自の勉強会も開催していた。
緊急事態への対応	○	災害や事故等の緊急事態に備えた危機管理マニュアルを作成されていた。また、台風や大雪時の見回り点検、応急処置、本館への報告等、迅速な対応を行っていた。
文書の管理保存	○	文書取扱規定は整備されており、個人情報記載の文書については管理されていた。
報告書等の提出	○	事業計画、四半期報告書、事業報告書、その他必要と思われる報告書は、適切に提出されていた。
口座管理、経理の区分	○	指定管理料の口座管理は、本社が専用講座で行っていた。また、各館において、月毎の各予算科目毎の収支内容がわかるものを備えており、経理は適切に行われていたことを確認した。
通帳、印鑑の管理	○	通帳、印鑑は本社での保管となっており、適切に管理されていた。 各館用の小口現金用通帳、印鑑についても、適切に管理されていた。
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	—	事例なし。
指定管理開始前における準備	—	24年度から26年度、27年度から31年度と継続して指定管理者の指定を受けているため、対応なし。
管理終了後における引継ぎ	—	24年度から26年度、27年度から31年度と継続して指定管理者の指定を受けているため、引継ぎなし。
重要事項の変更の届出	—	届出必要の事例なし。
施設の使用許可及び条件	○	施設の使用許可は、八戸市図書館条例施行規則に基づき適切に行われていた。

施設、設備の保守管理	○	施設、設備の保守管理（点検や簡易補修）は適切に行われていた。
備品の管理	○	年1回の曝書（蔵書点検）の結果、不明本は19点であった。館内見回りや、窓口での貸出漏れなど、注意義務を果たしても発生しうる事例と考えられるため、備品管理は適切に行われていたと判断した。
清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務	○	施設の維持管理業務については、業者に一括委託し実施しており、現場確認、報告書により各業務とも適切に行われていることを確認した。

## 2 運営状況

指標	評価	評価に対する説明
図書館利用状況	○	<p>例年並みの入館者数となった。</p> <p>【南郷図書館】 平成26年度入館者数 92,389人 平成27年度入館者数 92,761人（前年比 100.4%）</p> <p>【図書情報センター】 平成26年度入館者数 75,260人 平成27年度入館者数 75,221人（前年比 99.9%）</p>
図書館資料貸出状況	○	<p>貸出者数は微増となり、貸出点数は微減となった。</p> <p>【南郷図書館】 平成26年度貸出者数 17,850人 平成27年度貸出者数 18,030人（前年比 101.0%） 平成26年度貸出点数 69,395点 平成27年度貸出点数 66,067点（前年比 95.2%）</p> <p>【図書情報センター】 平成26年度貸出者数 18,712人 平成27年度貸出者数 19,553人（前年比 104.4%） 平成26年度貸出点数 52,676点 平成27年度貸出点数 55,321点（前年比 105.0%）</p>
自主事業	○	<p>各種自主事業を積極的に行うことで、集客効果が生まれたものと考えられる。</p> <p>【自主的事业実施の一例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本と雑誌のリサイクルフェア 南郷図書館 集客数のべ人数 520人 図書情報センター 集客数のべ人数 304人</li> <li>その他イベント（おはなし会、出張講座、天文教室等。） 南郷図書館 集客数のべ人数 1,909人 図書情報センター 集客数のべ人数 359人</li> </ul>
その他の取組 (運営に関する工夫)	◎	<p>南郷図書館では、子ども読み聞かせボランティアサークルを運営し、チャリティーイベントでのお話会等を開催した。また、図書館営業時間外での天文教室を行う等のイベントを実施した。</p> <p>図書情報センターでは、近隣学校へのお出張講座「ブックトーク、お話会」の他、新規イベント「読書ビンゴ」を企画するなど、集客への試みがなされていた。</p>

## 3 収支状況

指標	評価	評価に対する説明				
指定管理業務の収支状況	○	収支計画を達成し、黒字であった。 (単位：円)				
			項目	収支計画	収支実績	前年度実績
		収入①	指定管理料	47,913,000	47,913,000	45,847,000
			複写料金収入	50,000	73,560	77,460
			自主事業繰入金 (自動販売機)	15,842	15,842	70,167
			修繕料繰越金	0	0	746
			計	47,978,842	48,002,402	45,995,373
		支出②	人件費	29,879,870	31,000,318	30,206,344
			維持管理経費	13,457,000	11,349,624	12,636,446
			事業費・一般事務費	2,429,842	2,379,473	2,265,841
租税	2,212,130		2,373,707	2,131,894		
計	47,978,842		47,103,122	47,240,525		
	次年度修繕料繰越金③	0	0	0		
	収入－支出(①-②-③)	0	899,280	▲1,245,152		
自主事業の収支状況	-	自動販売機設置事業以外の収支なし。				

## 4 運営に係る体制整備状況等の状況

指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	○	利用者アンケートを実施すると共に、その結果を活かす仕組みができていた。 ・四半期ごとに内容変更を行い、意見、要望等を調査していた。
施設概要(利用方法)の周知	○	広報はちのへ、ホームページ、ラジオ、Facebook や近隣学校への出張講座の際、多数の児童・生徒に周知を図っていた。
苦情・要望等の受付体制	○	施設内に苦情・要望を聴くためのアンケート箱を設置していた。
苦情・要望等への対応	○	本館への報告は迅速に行われており、当事者への対応、報告書の提出も適切に行われていた。 【南郷図書館】 平成26年度(苦情0件、要望0件) 平成27年度(苦情1件、要望0件) 【図書情報センター】 平成26年度(苦情0件、要望0件) 平成27年度(苦情3件、要望2件)
個人情報の保護	○	個人情報保護の規程が整備され遵守されていた。(開示請求はなかった) ・企業としてプライバシーマークを取得していた。 ・積極的な研修を行い、適切な運用に努めていた。
情報公開	○	情報公開の規程が整備され、遵守されていた。(開示請求はなかった)
秘密保持義務	◎	秘密保持義務に対する研修や運用が徹底されており、秘密保護は守られていた。
環境への配慮	○	環境に配慮した、省エネルギーへの取組みがなされ、リサイクルの推進等が適切に行われていた。

## ■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング				
自主点検状況	実施状況			
	利用者が安全で快適に施設を利用できるよう、定期的な保守点検の実施や、日常的な施設内の巡視を行なった。また、業務の一環としての館内巡視により事件・事故の未然防止に努めた。施設や備品の故障や不具合については本館に逐一報告し、指示を仰いだ。			
2 定期モニタリング				
定期報告状況	実施状況			
	指定管理者との月例ミーティングにおいて、毎月の定期報告を実施。四半期業務報告書及び年間事業報告書は規定どおり提出されており、適切であった。			
3 随時モニタリング				
実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	89回	毎週の回送日及び随時の回送日に実施	館長 副館長 担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎週の回送日における確認。</li> <li>修繕個所の特定に伴う現場確認。</li> <li>その他、要因に伴う実地調査。</li> </ul>
	実施結果			
<ul style="list-style-type: none"> <li>修繕、苦情対応等その都度指示した。</li> <li>地震等の被害は特に無かった。</li> </ul>				